

伝道者とともにいたピレモン



ピレモン1:4~7 私は、祈りのうちにあなたのことを覚え、いつも私の神に感謝しています。それは、主イエスに対してあなたが抱えている信仰と、すべての聖徒に対するあなたの愛について聞いているからです。私たちの間でキリストのためになされているすべての良い行ないをよく知ることによって、あなたの信仰の交わりが生きて働くものとなりますように。私はあなたの愛から多くの喜びと慰めを受けました。それは、聖徒たちの心が、兄弟よ、あなたによって力づけられたからです。

1. 伝道者パウロがあいさつの言葉を伝えました（ピレ1:4~7）

- 1) パウロは、祈るたびピレモンを覚え、神様に感謝をささげました（ピレ1:4）
- 2) 信徒たちに対する愛と信仰について聞いたからです（ピレ1:5）
- 3) ピレモンの愛によって、信徒たちは平安を受けました（ピレ1:7）

2. ピレモンは、次のような人でした

- 1) パウロの同労者でした
- 2) コロサイ教会の指導者でした
- 3) オネシモの主人でした

3. ピレモンはオネシモを助けました

- 1) オネシモは犯罪者でした
- 2) ピレモンの奴隷でした
- 3) 後にコロサイ教会の指導者を助けました

聖日（主の日）のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって、
礼拝しなければなりません。（ヨハネ 4:24）

✔ 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

☑ 聖書 ☑ 献金 ☑ 筆記用具 ☑ <子どもの祈りの手帳> ☑ 週報を読む



タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題

伝道運動をおこしたコロサイ



ピレモン 1:5~7 それは、主イエスに対してあなたが抱いている信仰と、すべての聖徒に対するあなたの愛について聞いているからです。私たちの間でキリストのためになされているすべての良い行ないをよく知ることによって、あなたの信仰の交わりが生きて働くものとなりますように。私はあなたの愛から多くの喜びと慰めを受けました。それは、聖徒たちの心が、兄弟よ、あなたによって力づけられたからです。

1. コロサイ地域の特性は次のとおりです

- 1) 古代ブルギア州（ローマに属したアジア州）の都市でした
- 2) エペソからタルソ、シリア、ユーフラテスに行く貿易通路でした
- 3) 偶像都市と混合宗教が蔓延しており、アンティオコス3世（在位 B.C. 223~187）がユダヤ人を移住させるところでした

2. 捨てられたところでした

- 1) 霊的に捨てられたところでした
- 2) 信徒たちが割礼を教えました（コロ 1:21、2:13）
- 3) 昔の習性を持つ地域でした

3. 福音が伝えられたところでした

- 1) エバフラスによって福音が伝わりました（コロ 4:12~13）
- 2) ピレモン、アルキボなどがいるところでした
- 3) パウロの特別祈りの中にある教会でした

聖日（主の日）のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。（ヨハネ 4:24）

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

- 聖書
- 献金
- 筆記用具
- <子どもの祈りの手帳>
- 週報を読む



タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題

はんざいしゃ 犯罪者であったオネシモ



ピレモン 1:8~22 わたしは、あなたのなすべきことを、キリストにあつて少しもはばからず命じることができるのですが、こういうわけですから、むしろ愛によって、あなたにお願いしたいと思ひます。年老いて、今はまたキリスト・イエスの囚人となっている私パウロが、獄中で生んだわが子オネシモのことを、あなたにお願いしたいのです。(8~10)

1. オネシモは犯罪者でした

- 1) ピレモンの奴隷でした(コロ4:7~9)
- 2) 罪を犯してして逃げました(ピレ1:10~17)

2. オネシモが福音を受けました

- 1) パウロが閉じ込められている間に福音を受けた者でした(ピレ1:9~10)
- 2) パウロはオネシモを「獄中で生んだわが子」と言いました(ピレ1:10)
- 3) パウロはオネシモを自分とピレモンに役に立つ者であると言いました(ピレ1:11)
- 4) パウロは、オネシモを「私の心そのもの」と言いました(ピレ1:12)
- 5) ピレモンに代わって、パウロに仕える者でした(ピレ1:13)

3. オネシモは伝道者になりました

せいじつ(主の日)のために、
れいはい(礼拝)の準備をして礼拝をささげみことばを
わたしの生活に適用することまで、すべてが礼拝です

かみ(神)は霊ですから、かみ(神)を礼拝する者は、霊とまことによって
れいはい(礼拝)しなければなりません。(ヨハネ4:24)

🕒 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

- せいしよ(聖書)
- けんきん(献金)
- ひっきようぐ(筆記用具)
- こ(こ)のいの(いの)でちよう(でちよう)しゅうほう(しゅうほう)よ(よ) 週報を読む



タイトル

せいしよ(聖書)箇所



こんしゅう(今週)にぎ(にぎ)みことば



こんしゅう(今週)のいの(いの)かだい(かだい)の課題

異端者の中にあるコロサイ教会



ピレモン 1:23~25 キリスト・イエスにあって私とともに囚人となっているエパfrasが、あなたによろしくと書いています。私の同労者たちであるマルコ、アリストアルコ、デマス、ルカからもよろしくと書いています。主イエス・キリストの恵みが、あなたがたの霊とともにありますように。

1. 異端が横行したところでした

- 1) 律法主義が横行していました
 - アンティオコス3世の時にユダヤ人2,000人が移住し、律法主義が入りました
- 2) 天使を崇拜しました - 天使が神と人間の仲介者であると錯覚しました
- 3) 偶像を崇拜しました

2. 一般信徒によって福音が宣べ伝えられたところでした

- 1) エパfrasがコロサイ教会を開拓しました（ピレ 1:23）
- 2) ピレモンはコロサイ教会の重職者でした
- 3) アルキポはコロサイ教会の責任ある働き人でした

3. パウロの祈りが集中したところでした

- 1) あらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみこころに関する真の知識に満たされるように祈りました（コロ 1:9）
- 2) 神を知る知識を増し加えられるように祈りました（コロ 1:9~10）
- 3) まことの慰めを与えるためにテキコを送りました（コロ 4:7~8）

聖日（主の日）のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。（ヨハネ 4:24）

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

- 聖書
- 献金
- 筆記用具
- 子どもの祈りの手帳
- 週報を読む



タイトル

聖書箇所

Blank lined area for writing the title and scripture reference.

今週握るみことば

今週の祈りの課題

Blank lined area for writing the weekly devotion and prayer topic.

かくいんふくいんか
5か

かんごく おく ふくいん てがみ
監獄で送った福音の手紙



ピレモン1:1~25 キリスト・イエスの囚人であるパウロ、および兄弟テモテから、私たちの愛する同労者ピレモンへ。また、姉妹アビヤ、私たちの戦友アルキポ、ならびにあなたの家にある教会へ。私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平安があなたがたの上にありますように。(1~3)

1. あいさつのことばを伝えました

- 1) ピレモンは常にパウロの祈りの中にいました (ピレ1:4)
- 2) パウロは、ピレモンによって常に感謝しました (ピレ1:4)
- 3) 信徒たちがピレモンの愛によって多くの喜びと慰めを受けたと伝えました (ピレ1:7)

2. オネシモのために難しい願いをしました

- 1) オネシモを「獄中で生んだわが子」と言いました (ピレ1:10)
- 2) 「前には役に立たない者でしたが、今は、役に立つ者」と言いました (ピレ1:11)
- 3) 「私の心そのもの」と言いました (ピレ1:12)
- 4) オネシモを永遠な弟子として取り戻しました (ピレ1:15)
- 5) オネシモを迎えるのをパウロ自身を迎えるようにしてくれるように頼みました (ピレ1:17)

3. 個人的な願いと安否を伝えました

- 1) 「私の宿の用意もしておいてください。」とお願いしました (ピレ1:22)
- 2) エパfras、マルコ、アリストアルコ、デマス、ルカからもよろしくと言いました (ピレ1:24)
- 3) 「主イエス・キリストの恵みが、あなたがたの霊とともにありますように。」と祝福しました (ピレ1:25)

にちよう
じゆんび

せいじつ (主の日) のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



かみ れい かみ れいはい もの れい
神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ4:24)

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

- 聖書
- 献金
- 筆記用具
- 子どもの祈りの手帳
- 週報を読む



タイトル

聖書箇所

ごんしゅうぎ
今週握るみことば

ごんしゅう いの かだい
今週の祈りの課題

Blank lined area for writing.